

技術検討会委員からの事前意見と回答（R3卯原内中央地区）

番号	発言者	該当項目	意見等	回答
1	波多野委員	資料3-1 p.1	【事業の内容】事業目的では、勾配修正の記載がないが、資料4ページ、(3)②地域農業の理解向上に向けた取組では、“修正勾配”や排水対策等の基盤整備を実施し、となっている。目的に追加すべきではないか。	主要工事の区画整理でほ場の勾配修正を行っているため、評価結果書の事業目的に記載した。
2	波多野委員	資料3-1 p.1	【事業内容】 総事業費：20.46億となっているが、以降の資料には、20.46億は出てこない。どういったことか（p4 費用対効果分析の結果では総費用37.68億）	総事業費は、事業の決算額を示している。 総費用については、総事業費を現在価値に置き換えるとともに、評価期間の再整備費なども計上していることから、金額が異なっている。
3	井上京委員 大熊委員 宗岡委員	資料3-1 p.1	【事業内容】 計画変更 当初計画と最終変更の内容いかな	主要工事である区画整理、暗渠排水、土層改良の面積に増減があり計画変更を行っているところ。 この理由としては、受益農家の要望等に起因している。 なお、当初計画からの変更内容については、以下のとおり。 当初事業費16.4億 最終事業費20.5億 区画整理 0.0ha→112ha 暗渠排水 570ha→453ha 土層改良 547ha→501ha
4	井上誠司委員	資料3-1 p.2, 4	卯原内地区周辺では、古くから農業法人や直売所は存在していた。事業実施による増加など状況を知りたい	農業法人について、計画時は3法人だったが、現在は、7法人に増加している。 野菜直売所について、計画時は2戸あり、現在も2戸と継続している。
5	井上誠司委員	資料3-1 p.2	【作付面積】 たまねぎが、新規導入されているが、導入にあたってJAなどの指導があったか	新規導入にあたり、JAの指導は無いが、一部農家で作付けしている。
6	井上誠司委員	資料3-1 p.2	近隣地域ではビーンズファクトリーが大豆等を生産しているが、当該地区についての大豆生産は適地でないことなどから生産していないのか。	本地区では、農家の意向により、麦、てんさい、ばれいしょを主体に作付けしており、豆類は他の作物に比較して作付け面積が小さい状況である。
7	井上京委員	資料3-1 p.3	【項目】 4(1)①農業生産性の向上 単収については、干ばつによる豊作の影響を受けているのではないか。評価年を含め3カ年のデータを整理すること	評価年を含む3カ年を整理した。なお、評価年の数値はR2年度の数値となっている。
8	井上京委員	資料3-1 p.4	【項目】 4(2)②高収益作物への作付転換 契約栽培している二条大麦は、どういった製品に加工されているか	ビールに加工されている。

技術検討会委員からの事前意見と回答（R3卯原内中央地区）

番号	発言者	該当項目	意見等	回答
9	井上京委員 大熊委員	資料3-1 p.4	【項目】4(3)①環境保全型農業の取組 麦稈と堆肥の交換がなされているとのこと、どの程度の量が交換されているか。	評価時点(令和3年度)では、麦稈1,700t、堆肥7,500tの交換実績となっている。
10	波多野委員	資料3-1 p.4	【項目】4(3)①環境保全型農業の取組 Yesクリーンの認定に類するような環境保全型農業の取組を行っていないか確認すること。	環境保全型農業の取組は実施していないとのこと。
11	波多野委員	資料3-1 p.5	【項目】5 自然環境 土壌浸食が起りやすい土質の地域であるが、事業後に土壌浸食などが発生していないか確認すること。	JAオホーツク網走に確認の結果、大規模土壌浸食が発生していないとの回答を得た。
12	大熊委員	資料3-1 p.5	【項目】5 事業による環境の変化 「事業実施前から生態系に大きな変化はなかったものと考えられる」とあるが、事後の検証などはしていないのか。	地元から特に影響があったとの声は聞いていない。
13	大熊委員	資料3-1 p.5	【事後評価結果】 「多様な担い手の育成、具体的なニーズの把握」とあるが具体的にどのような内容か。	JAでは、後継者の確保として、新規就農者に対し2年間の「担い手実践研修」の助成を行っています。 また、地元のPR公報のアンケートを通じて消費者ニーズの動向を把握している。

(補足資料)

卯原内中央地区3カ年の収量データ (単収)

区分	令和元年	令和2年	令和3年 (評価時点)
小麦	495 kg/10a	744 kg/10a	723 kg/10a
二条大麦	350 kg/10a	475 kg/10a	383 kg/10a
ばれいしょ (原料用)	3,766 kg/10a	3,740 kg/10a	5,082 kg/10a
てんさい	6,552 kg/10a	7,756 kg/10a	7,052 kg/10a
たまねぎ	6,442 kg/10a	6,172 kg/10a	6,276 kg/10a
牧草	2,992 kg/10a	3,978 kg/10a	4,866 kg/10a
青刈りとうもろこし	4,343 kg/10a	6,176 kg/10a	7,349 kg/10a

単収データは、前年度実績

技術検討会委員からの事前意見と回答（R3音更西高台地区）

番号	発言者	該当項目	意見等	回答
1	波多野委員	資料3-2 p.1	【事業内容】 総事業費 10.51億となっているが、以降の資料には、10.51億は出てこない。どういったことか (p4 費用対効果分析の結果では総費用28.78億)	総事業費は、事業の決算額を示している。 総費用については、総事業費を現在価値に置き換えるとともに、評価期間の再整備費なども計上していることから、金額が異なっている。
2	井上京委員 大熊委員	資料3-2 p.1	【事業内容】 計画変更 変更の内容いかな。	主要工事である客土、暗渠排水、区画整理、除礫の面積に増減があり計画変更を行っているところ。 この理由としては、受益農家の要望等に起因している。 なお、主要工事の変更に伴う事業費の変更も行っている。 当初事業費10.1億 最終事業費10.8億 客土 20ha→16ha 暗渠排水 256ha→191ha 区画整理 150ha→221ha 除礫 8ha→11ha
3	井上京委員	資料3-2 p.4	【項目】 4(1)①農業生産性の向上 単収については、干ばつによる豊作の影響を受けているのではないかと。評価年を含め3カ年のデータを整理すること	評価年を含む3カ年を整理した。なお、評価年の数値はR2年度の数値となっている。
4	大熊委員	資料3-2 p.2、4	【項目】 1(2)地域農業の動向 4(2)①担い手の体質強化 認定農業者については、554→646人と増加している。一方、担い手の育成状況では、現況83→評価時点70人と減少している。これはどのような理由・状況なのか。	認定農業者については、H17時点から右肩上がりではなく、600人台を上下している。このため、担い手の育成状況と逆転している様に見えるが、切り取る年度でそのように見えている。 H17 H23 H26 評価時点(R3) 認定農業者数 544→671人 →644人 →614人 担い手育成状況 83人 →75人 →70人
5	井上誠司委員	資料3-2 p.4	【項目】 4(2)①担い手の体質強化 現況一評価時点で、認定農業者は減、農地所有適格法人等は増、という状況となっているが、詳細状況を知りたい。	認定農業者の減は離農によるものである。また、農地所有適格法人等の増は、受益者による法人設立によるものである。
6	井上誠司委員	資料3-2 p.4	【項目】 4(2)②6次産業化の取組と雇用の創出 きなこやコーヒーといった付加価値向上の取組は、営農者自ら行っているものか、JAなどを通じて行っているものか確認して欲しい	商品化は、JAおとふけが中心となって行っている。
7	波多野委員	資料3-2 p.5	【項目】 4(3)①環境保全型農業の取組 Yesクリーンの認定に類するような環境保全型農業の取組を行っていないか確認すること。	環境保全型農業の取組は実施していないとのこと。

技術検討会委員からの事前意見と回答（R3音更西高台地区）

番号	発言者	該当項目	意見等	回答
8	井上京委員	資料3-2 p.5	【項目】 4(2)②6次産業化の取組と雇用の創出 音更大袖振大豆を使った”コーヒー”とは。	資料23ページにあるノンカフェインコーヒー(100%大豆)のことである。
9	大熊委員	資料3-2 p.5	【項目】 5 事業による環境の変化 動植物の生育環境に負荷がかからないよう”配慮した”となっているが、事後の検証などを実施していないのか。	地元から特に影響があったとの声は聞いていない。
10	大熊委員	資料3-2 p.5	【項目】 6今後の課題 ”担い手農家の経営規模の拡大を図る”とあるが、どのくらいの規模を適正規模と考えているのか。	音更町の経営規模は営農類型毎に目標を定めており、本地区で最も割合の多い畑作野菜複合経営では25ha程度を目指している。
11	井上誠司委員	資料3-2	音更町はJAが2つあるが、当該地区はどのJAか。	当該地区はJAおとふけの管轄である。
12	宗岡委員	資料3-2 p.1	【技術検討会確認事項】 主要工事計画の除礫について、どういった内容か。	地表面から25cm土層内の石れき(30mm以上の石れき含量)を、残れき率1%程度まで除礫するものである。
13	波多野委員	資料3-2 p.5	【項目】 4(3)①環境保全型農業の取組 「適切な範囲での農薬、化学肥料の投入が可能」とは数値的に把握できるか。	本地区ではこれまで湿害や石礫の影響により、小麦、てんさい、ばれいしょ、豆類の畑作4品による輪作体系が確立できず、連作を伴う営農を余儀なくされていたため、農薬や化学肥料によって連作障害の軽減に努めていたが、基盤整備の実施に伴いほ場条件が改善し、適正な輪作体系が確立したことにより、連作障害を回避できるようになったことから、このような記載をしている。

(補足資料)

音更西高台地区3カ年の収量データ (単収)

区分	令和元年	令和2年	令和3年 (評価時点)
小麦	512 kg/10a	576 kg/10a	498 kg/10a
てんさい	6,940 kg/10a	7,070 kg/10a	6,850 kg/10a
ばれいしょ (生食用)	3,750 kg/10a	3,410 kg/10a	3,910 kg/10a
ばれいしょ (加工用)	3,750 kg/10a	3,410 kg/10a	3,893 kg/10a
大豆	258 kg/10a	248 kg/10a	294 kg/10a
小豆	271 kg/10a	320 kg/10a	312 kg/10a

単収データは、前年度実績

技術検討会委員からの事前意見と回答（R3峰岩地区）

番号	発言者	該当項目	意見等	回答
1	宗岡委員	資料3-3 p.1	関連事業については、進捗状況や効果への影響の状況としてはどのような状況か。	関連事業の国営2地区については、R2年度国営事後評価を実施して評価結果を公表している。基本的な事業実施のイメージのとしては、幹線水路を国営事業で改修し、支線・末端水路を補助事業で改修する、といった内容となっており、その状況を踏まえて適切に費用及び効果を算定している。
2	井上誠司委員	資料3-3 p.1	6次産業化の取り組みについては、高齢化により取組組織の存続が危ぶまれている地域も多い。本地区において6次産業化が主婦により行われているようだが、後継者の有無、世代交代状況はいかがか。	本地区の後継者等の状況は、受益者36名のうち後継者あり12名、数年以内に代替わりした者が5名である。本地区で取組まれている「気ままな主婦の会」について、発足時から現会員で活動がなされてきた。しかしながら、会員も高齢化（平均年齢68歳）となっており、今後も持続的な活動がなされるためにも、現在、若手主婦層に対して勧誘活動を行っている。
3	井上誠司委員	資料3-3 p.3	たまねぎ及びあればたまねぎ以外の作物の野菜の今後振興方針を教えてください	本地区は引き続きたまねぎの作付けを行い、JAみねのぶ直売所のほか、近隣スーパーでの販売を行うことで地産地消の取組を行っていく。
4	井上京委員	資料3-3 p.3～4	生産量、単収について、評価時点として令和2年時点で整理されているが、R2の夏は干ばつにより全道的に収量が良かったため、その前後の年の状況も教えてください。	本地域は平成30年の天候不順以降、収量が安定しており、水稻は令和2年より令和元年及び令和3年の方が収量が高かった（JAみねのぶ聞き取り）。
5	大熊委員	資料3-3 p.4	本地域は古くから水稻栽培が盛んであるが、水稻から高収益作物への作付転換意向なのか。また、転換意向であれば需要の減によるものなのか	水稻から畑作物への作付転換を行っている。本地区において、小麦及び大豆の作付を増加しており、たまねぎも作付維持である。作付転換は需要の減少及び政策を踏まえて地域で決定している。
6	井上京委員	資料3-3 p.5	「カバークロップによる化学肥料等の低減」と記載があるが、カバークロップはどの作物で、どのように化学肥料の低減につながっているか。	本地区のカバークロップは、チャガラシや緑肥用とうもろこしといった緑肥である。水稻等の主作物を作付けする前年に休閑期を設け、緑肥を播種することで、農地土壌に有機物が蓄積されることとなるため、翌年の作付け時には、その見合い分の化学肥料の低減（抑制）に繋がるものとして取組まれている。
7	井上京委員	資料3-3 p.5	本地区の用水路は、パイプラインか開水路か。また、「用水路周辺で植栽や花壇づくり」と記載されているが、当該箇所はパイプラインか開水路か。	本地区の用水路は開水路とパイプラインと双方整備されており、植栽や花壇作りはパイプラインで造成された土地へ行っている。地域住民と植栽や花壇作りを行う際に、用水機能の周知も行っている。
8	乾委員	資料3-3 p.5	全ての作物において、計画と実績の単収が同じなのか。	実績単収は、地区の単収を把握するため地元への聞き取りにより把握している。聞き取りの中で計画どおりの単収であるとの回答を得ている。
9	波多野委員	資料3-3 p.1、9	評価結果書の総事業費と効用説明資料の総費用の数値とを比較すると異なっているが、この違いについてはどのように認識すればよいのか。	評価結果書の総事業費2,914百万円は決算額であり、これを現在価値化した数値が、効用説明資料のp.1「(2)総費用の総括」②当該事業費—小計の4,541,642千円となる。
10	乾委員	資料3-3 p.5	【技術検討会確認事項】 「6今後の課題等」の文章中、「生産法人」という文言を使用しているが、農地法改正に伴い農地所有適格法人と名称が変更されているので、修正が必要ではないか。	評価書中の「生産法人」「農業生産法人」の文言については「農地所有適格法人等」に修正する。他の地区も同様に確認の上、修正する。

技術検討会委員からの事前意見と回答（R3計根別東西部地区）

番号	発言者	該当項目	意見等	回答
1	井上京委員	資料3-4 p.1	地区名については、通常は東部、西部という地区の分け方が多いと思われるが、「東西」部となっているのは、どのような理由・状況なのか。	JAけねべつでは、JA区域のうち中標津町地域を大きく2分し、宇西竹、同東西竹、同計根別を東部、宇養老牛、同上標津を西部としている。 今回は、中標津町地域全体で地区設定したことから「計根別東西部地区」と地区名を決定しました。 区域分けした5万分の1図を提出します。
2	井上京委員	資料3-4 p.1	事業目的の、既存のTMRセンター、という表現やTMRセンターの増強、という表現をみると新設のようにも受け取れるが、実態としてはどのような状況か。	既に24基バンカーサイロを所有していたTMRセンターが追加で4基整備し、28基にするもの。
3	井上京委員	資料3-4 p.3	営農経費の節減について、TMRセンターの増強～ということで、数値としては労働改善されているとのことだが、乳用牛の増頭などの状況からすると、職員負担は増加しているようにも思われるが、TMR職員の負担はここに入っていて考慮されているのか。	営農経費の節減における労働時間は、基盤整備を実施したことによる事業参加農家の作業効率の向上を記載しています。 記載の労働時間には、TMRセンターの場合、構成員及びTMRセンター職員の労働時間が含まれます（うち飼料収穫8.6hr）。 また、堆肥散布に付いては、各受益者の判断により、自己または、TMRセンター・コントラクタへの委託により実施しています。
4	井上京委員	資料3-4 p.4	乳価については全国一律である中で、畜産物お価格として評価結果書に掲載することにどのような意義があるのか。	酪農経営を実施している地域なので、畜産物価格としては乳価となる。費用対効果を示すため乳価が必要なので記載している。 なお、乳価については、指定生乳生産者団体（北海道はホクレン）が乳業メーカーと交渉して決められている。
5	大熊委員	資料3-4 p.4	事業参加者1戸当たりの飼養頭数、は地区内の1戸当たり平均で評価時点149頭となっているが、戸別の実数で分かるのであれば確認したい。	集計表を別紙添付します。
6	大熊委員	資料3-4 p.4	事業参加者全体の飼料自給率、は表でまとめられており、評価時点で66.5%となっているが、この数値は周辺地域と比較して高いのか低いのか、状況を確認したい。	他地域と比較して多少高い状況にあります。 参考として酪農・肉用牛生産近代化計画（8次）（案）の現在（H30）の自給率を示します。 ○中標津町（本地区を含む）全体62%（乳牛63%、肉牛36%） ○別海町 全体52%（乳牛52%、肉牛33%） ○標津町 全体49%（乳牛49%、肉牛75%） ○羅臼町 全体65%（乳牛65%）

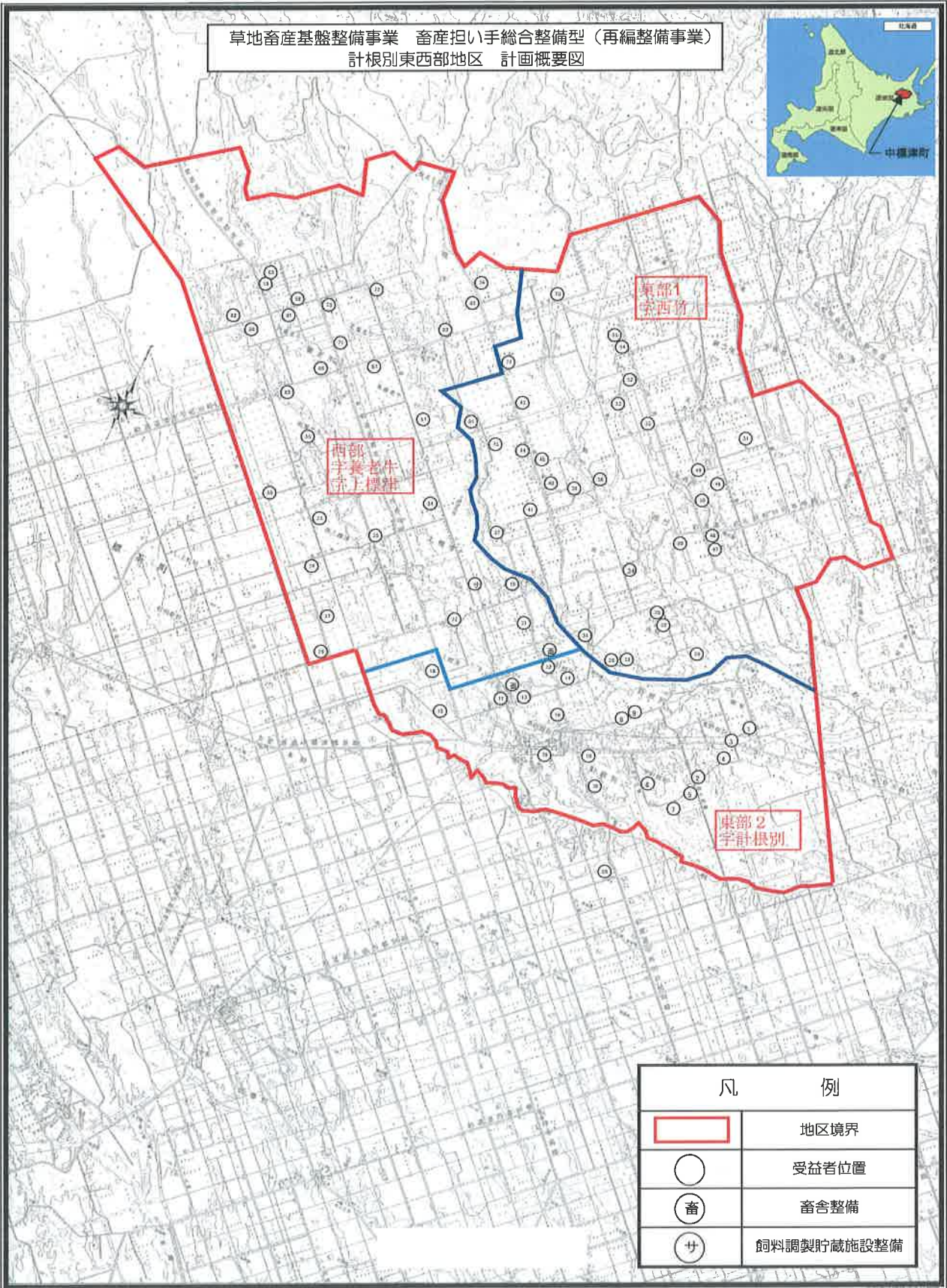
技術検討会委員からの事前意見と回答（R3計根別東西部地区）

番号	発言者	該当項目	意見等	回答
7	井上京委員	資料3-4 p.3、5	事業実施により飼養頭数増、飼料作付面積増という状況はあるが、全国的には適正規模の酪農経営を目指す動きはあるが、当該地区はどのような状況か。	基本的に、中標津町の酪肉近計画（第6次）の類型に沿った適正規模の酪農経営を目指しています。 酪肉近計画の地区目標頭数（R2、経産牛） 5,993頭 評価時（R2）の地区頭数（R2、経産牛） 5,545頭 目標達成率 92.52%（5,545/5,993×100） 評価時点では酪肉近計画は未達成であり、JAの独自支援事業やクラスター事業等を活用し酪肉近計画の達成を目指しています。
8	波多野委員	資料3-4 p.5	堆肥生産のやり方は変わったのか。メタン発酵などの嫌気性発酵による堆肥生産方法も実施されたと思うが、好気性発酵による堆肥生産などはあるのか。全体的な状況を教えてほしい。	営農規模拡大に伴う農地面積の増加により、余剰気味の堆肥が適正散布が可能となった。 また、堆肥生産のやり方を変えたのではなく、基盤整備の実施による作業効率の向上し、切り返しに時間を割けることとなったことによる、堆肥の良質化が図られたため、臭気の抑制がなされた。 基本的には堆肥舎（好気性発酵）の受益者が多いが、一部でスラリーストアー（嫌気性発酵）の受益者もいます。
9	井上京委員	資料3-4 p.5 5(1)	家畜の堆肥を使用すると、化学肥料に係る経費が減り肥料の減額になるのではないかと。それであれば事業の波及効果になるのだから記載すればよいのではないかと。	ご指摘のとおりであります。実際の肥料等の減量を把握（比較計算）していないため、そこまでの記載としていません。
10	井上誠司委員	資料3-4 p.6	コロナ禍での酪農経営は、生産資材高騰や乳製品の供給過剰など厳しい状況に置かれており、そのような状況についても評価結果書に記載しておくほうがよいのではないかと。	今後の課題に追記します。
11	井上誠司委員	資料3-4	当該地区については、新規参入の取組、また、居抜きも盛んに実施されている状況があるので、その内容についても評価結果書に反映された方がよいのではないかと。	JAけねべつ独自の農場リース制度（年齢・夫婦制限を緩和）や子育て支援（乳幼児から中高生の学童保育）「計根別こども館みえふる」など独自の担い手支援により、新規就農者の呼び込みを行っています。 事業参加者のうち体調不良等のため、離農を余儀なくされた者がいたが、上記取組などにより新規就農がありました。このことについて事後評価結果に記載します。

技術検討会委員からの事前意見と回答（R3計根別東西部地区）

番号	発言者	該当項目	意見等	回答
12	波多野委員	資料3-4 p.5	<p>【技術検討会確認事項】</p> <p>「4(3)事業による波及的効果」の記載については、TMRセンターの整備により、効率的な飼料生産が可能になる→草地作付けが増加→堆肥の適切な量の散布・堆肥増産→堆肥の異臭抑制、といった一連の波及的効果の因果関係が、現状の記載からは、読み取りづらいので、整理をされたい。</p>	TMRセンターの整備による波及的効果が読み取りやすいように記載を整理した。
13	井上京委員	資料3-4 p.6	<p>【技術検討会確認事項】</p> <p>「事後評価結果」で「新規就農者を呼び込み、離農跡地の継承が行われている」と記載があるが、離農跡地を継承、ではなく、農業の継承、あるいは、酪農の継承、の表現が適切ではないか。</p> <p>離農された後にすぐ承継されているので離農跡地になっていないのではないか。</p>	「事後評価結果」は「離農跡地を継承」から「農業・酪農の継承」の表現に修正した。離農跡地となった後に新規で担い手が入った農地もあり、離農跡地とならずに適切に担い手に承継された農地もあるので、評価書中の離農跡地の表現は削除した。

草地畜産基盤整備事業 畜産担い手総合整備型（再編整備事業）
計根別東西部地区 計画概要図



凡 例	
	地区境界
	受益者位置
	畜舎整備
	飼料調製貯蔵施設整備

(単位:頭)

No.	飼養頭数(乳牛)													計画比		
	現況 (H22)				計画 (H30)				評価時点 (R02)				増	減		
	成牛	育成牛	総頭数	頭/戸	成牛	育成牛	総頭数	頭/戸	成牛	育成牛	総頭数	頭/戸				
1																
2	57	31	88		68	34	102						-102		102	
3	47	26	73		64	32	96						-96		96	
4	54	49	103		74	36	110						-110		110	
5	32	23	55		80	40	120						-120		120	
6	42	18	60		62	30	92			13	13		-79		79	
7	62	40	102		70	34	104		22		22		-82		82	
8	56	3	59		88	44	132		23		23		-109		109	
9	30	30	60		54	26	80		22	9	31		-49		49	
10	38	22	60		66	32	98		9	25	34		-64		64	
11	30	24	54		44	22	66		30	19	49		-17		17	
12					64	32	96		46	8	54		-42		42	
13	51	32	83		58	28	86		42	14	56		-30		30	
14	37	20	57		46	24	70		40	19	59		-11		11	
15	50	42	92		60	30	90		46	16	62		-28		28	
16	54	32	86		66	32	98		52	16	68		-30		30	
17	45	37	82		80	40	120		49	21	70		-50		50	
18	69	38	107		76	38	114		49	22	71		-43		43	
19	73		73		102	50	152		71		71		-81		81	
20	44	16	60		64	32	96		47	26	73		-23		23	
21	70	36	106		80	40	120		50	23	73		-47		47	
22	45	28	73		64	32	96		48	26	74		-22		22	
23	73	43	116		85	42	127		51	24	75		-52		52	
24	80	40	120		104	50	154		64	11	75		-79		79	
25	43	25	68		58	28	86		47	32	79		-7		7	
26	70	26	96		118	58	176		58	21	79		-97		97	
27	52	28	80		56	28	84		52	29	81		-3		3	
28	52	32	84		98	48	146		61	21	82		-64		64	
29	59	30	89		90	44	134		56	26	82		-52		52	
30	61	32	93		78	38	116		48	34	82		-34		34	
31					55	28	83		58	26	84		1	1		
32	67		67		80	40	120		59	25	84		-36		36	
33	61	30	91		98	48	146		60	27	87		-59		59	
34	55	27	82		56	28	84		57	34	91		7	7		
35	70	35	105		80	40	120		68	25	93		-27		27	
36	54	23	77		72	36	108		53	40	93		-15		15	
37					120	58	178		67	27	94		-84		84	
38	70	36	106		80	40	120		73	26	99		-21		21	
39	75	51	126		82	40	122		65	36	101		-21		21	
40	61	26	87		74	36	110		71	31	102		-8		8	
41	54	49	103		74	36	110		58	44	102		-8		8	
42	56	34	90		70	34	104		75	31	106		2	2		
43					66	32	98		67	40	107		9	9		
44	70	35	105		74	36	110		67	41	108		-2		2	
45	89	50	139		138	68	206		75	36	111		-95		95	
46	75	60	135		120	58	178		66	48	114		-64		64	
47	69	19	88		100	48	148		66	50	116		-32		32	
48	62	40	102		120	58	178		75	41	116		-62		62	
49	82	42	124		96	48	144		76	45	121		-23		23	
50	100	40	140		130	64	194		81	46	127		-67		67	
51	58	33	91		90	44	134		77	57	134					
52	8	63	71		54	26	80		93	44	137		57	57		
53	98	44	142		100	48	148		98	50	148					
54	81	50	131		87	42	129		101	51	152		23	23		
55	93	65	158		130	64	194		112	47	159		-35		35	
56	70	40	110		103	56	159		107	57	164		5	5		
57	80	40	120		90	44	134		109	57	166		32	32		
58	102	55	157		114	56	170		98	70	168		-2		2	
59	104	61	165		132	110	242		109	60	169		-73		73	
60	74	30	104		124	60	184		116	72	188		4	4		
61	100	20	120		166	80	246		141	49	190		-56		56	
62	115	60	175		138	68	206		122	69	191		-15		15	
63	140	70	210		146	72	218		157	34	191		-27		27	
64	136	45	181		166	80	246		127	77	204		-42		42	
65	54	35	89		60	30	90		142	74	216		126	126		
66	99	70	169		137	66	203		141	79	220		17	17		
67	66	36	102		73	36	109		124	97	221		112	112		
68	110	80	190		144	70	214		132	91	223		9	9		
69	120	96	216		176	86	262		126	107	233		-29		29	
70	200	100	300		210	102	312		174	86	260		-52		52	
71	151	104	255		176	86	262		165	98	263		1	1		
72	83	32	115		137	66	203		171	106	277		74	74		
73	150	85	235		176	86	262		159	127	286		24	24		
74	77	46	123		137	66	203		197	111	308		105	105		
75	150	78	228		190	92	282		362	329	691		409	409		
76	380	240	620		454	218	672		423	299	722		50	50		
77		600	600			700	700			737	737		37	37		
	5,545	3,678	9,223	123	7,612	4,474	12,086	161	6,303	4,309	10,612	149	-1,474	1,104	2,578	
													87.80%	29	63	